

## ～読者アンケート「興味を持ったレポート」 トップ3 予想～

この場所はいつも通り、拙い予想と結果をお届けすることとさせていただきます。先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

### 【2019年3月号読者アンケート「興味を持ったレポート」 トップ3】

(予想)

1位：センシングウェア (1)  
2位：「オートモーティブ W 2019」  
3位：AI チップ動向

⇒

(結果)

1位：AI チップ動向	21.2%
2位：センシングウェア (1)	19.9%
2位：「オートモーティブ W 2019」	19.9%

※一部タイトル名を簡略化して表記

※右端数値は構成比（票数/総票数）

激しい叩き合いで上位3テーマが僅差となりました。目標の3連単的中とはなりませんでした。上位常連の次世代電池シリーズを敢えて圏外予想として絞った3テーマが好走したことはうれしく思っております。さらに、レポートのテーマ設定として、各テーマの人气が均等となるのが本来目的ですので、今回はその意味でも各テーマの人气差が小さかったことも良い結果と言えます。

あれこれ述べても結果外しているのですから、足早に今号予想に移ります。今号の出走テーマは下記5本です。

- ・次世代電池シリーズ (5) 金属空気電池の新展開
- ・LED ディスプレイ市場
- ・バイオ MEMS 動向
- ・ロボット駆動システム動向
- ・スマートヘルスケアにおけるセンシングウェアの動向 (2)

予想は下記の通り。「センシングウェア」の扱いを悩んだのですが、3月号の1位予想に僅差ですが応えられなかったことを重く受け止め、圏外予想としました。1位予想は好調なセールスを続けている単独テーマレポートからのコンパクト版となる「LED ディスプレイ」とします。これは注目されるマイクロLED(&ミニLED)のメインアプリケーションですから勝手に鉄板だと思っています。

2位予想についてもロボット関連ということで信頼度は高いです。ただ、3位予想の「バイオMEMS」だけは背後に「金属空気電池」や「センシングウェア」の気配を感じているのが正直なところです。

### 2019年4月号読者アンケート「興味を持ったレポート」 トップ3 予想

- 1位：LED ディスプレイ市場  
2位：ロボット駆動システム市場  
3位：バイオ MEMS 市場

編集 A

### ＝2018年2月号(No.119)における訂正箇所のご案内＝

Yano E plus2018年2月号掲載内容に一部誤りがございました。訂正させていただきますと共に、ご購入読者の皆様にご迷惑お掛け致しました事を深くお詫び申し上げます。今後、情報の精査に一層努めて参りますので宜しく申し上げます。

#### ◆訂正箇所◆

2018年2月号『マテリアルズ・インフォマティクス技術動向』

28ページ文中2行目の内容について一部相違（網掛け下線部分が訂正箇所）

誤→2040年時点でも **0.15%**程度と推測したが、

正→2040年時点でも **1.5%**程度と推測したが、